

松風台社協だより

ひだまり

第20号

発行日 平成23年8月1日
発行 松風台社会福祉協議会

気をつけ声かけ心かけ

松風台社協会長 馬瀬 功子

今年度社協の業務に携わることになりました。一年間ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

東北大地震では、皆様におかれましてはご心痛の方も多くいらしたとと推察いたします。心よりお見舞い申し上げます。報道を通じまして、改めて地域のコミュニケーションが如何に大切かを感じました。明日は我が身です。日々心がけることが大事ですね。

当社協では、松風台自治会を始め、市社協の支援をいただき、湘北地区社協（鶴が台、香川、甘沼、みずき、ライトタウン、松風台）の協働で活動しております。このような時だからこそ、今こそ地域の輪を広げ、手をつなぎ、皆様と共に日々住みよい街づくりを心掛けていきたいと思えます。私たちメンバーも提案できますように考慮し、考案しながら努力していきます。

松風台社協は勉強会、研修会等をはじめ、支援団体の松の実会、歌の街、ほっとサロンなどが活動中です。広報

として「ひだまり」を年2回発行しています。次代を担う子どもたちにも温かい目を向けていただきと共に、子ども会並びに地域の子どもたちに対して何ができるのかを考案中です。

松風台の街が明るく、元気で住みやすい地域でいられますよう、活動を通して皆様の輪が広がりますことを切に願います。



平成23年度松風台社会福祉協議会構成メンバー

役職	氏名	備考
会長	馬瀬 功子	
副会長	早瀬 せつ子	
会計	勝又 一福	
役員理事	佐伯 芳夫	自治会長
役員理事	井嶋 美代子	自治会副会長
役員理事	水野 百合子	自治会総務書記
役員理事	児島 健	自治会会計
理事	田中 利子	ゆめクラブ松風会会長
理事	船越 園子	子ども会
理事	有元 佳子	松の実会代表、児童・民生委員、地区ボラセン長
理事	高橋 玲子	松の実会、「ひだまり」編集委員
理事	磯野 瑠美子	ほっとサロン代表、地区ボラセン事務局
理事	大友 元春	歌の街代表
理事	佐久間 努	湘北地区社協理事、「ひだまり」編集委員
理事	伊藤 和子	民生・児童委員
理事	山口 正美	民生・児童委員
	小山 博美	「ひだまり」編集委員
	原 喜彦	「ひだまり」編集委員
	和田 行子	「ひだまり」編集委員

茅ヶ崎市社会福祉協議会からのお知らせ

このたびの東日本大震災にたくさんの市民の皆様から被災地の方々に対する支援のお申し出や、ご協力をいただきありがとうございます。現在も引き続き、市社協で災害ボランティアに関する情報提供、相談を受け付けています。☎0467-85-9650
宮城、岩手被災地支援ボランティアの参加募集などについては市社協ホームページをご覧ください。

「ほっとサロン」

2005年7月にオープンしたサロンも7年目に入りました。最近では、サロンのコーヒーを楽しみに来てくださる常連さんのほかに、グループの会合や、自治会の打ち合わせに利用していただき、サロンが地域の中に根付いてきたことを感じています。

今年は茅ヶ崎市社会福祉協議会からの補助金も回数に応じた増額されました。年に何回かおいしいお菓子も添えて、地域の皆様に還元できたらと考えています。ぜひ、自治会館に覗きにおいでください。

サロンは、第2・第4水曜日、午後1時～3時まで開いています。お手伝いの方、募集中！

窓口 磯野



「歌の街」

佐久間 朗子

歌の街は8月で4年になります。毎月の参加者は約30名で、甘沼、みずきの方もお見えになりました。この会は、幅広いジャンルの歌が楽しめ、ご自分の都合に合わせて出席できる、自由参加が魅力だと思います。いつも笑いの中で大きな声を出して歌っています。興味のある方は一緒に歌って若返りしましょう。

毎月第2日曜日 午前10時～
参加費 百円



こんにちは、

民生・児童委員です

伊藤 和子

3月11日の東日本大震災から4カ月です。松風台の皆様も大変驚かれたことと思います。私たち民生委員も経験したのではない大きな揺れに、ただびっくりするばかりです。その後いろいろな問題に次々と追われる毎日でした。ほっとする間もなく、この暑さです。30度を超える日が続いておりますが熱中症に気を付けてください。こまめな水分、塩分の補給を忘れずに暑い夏を乗り切りましょう。

何か困った時は、私たちに声をかけてください。

有元

伊藤

山口

「ゆめクラブ松風会」

今年35周年を迎えました！

田中会長にインタビュー

今年度も松風会は毎月の定例会や毎週月・金曜日の卓球練習な

ど順調に活動しています。7月14日には暑い一日でしたが歩こう会で里山公園まで歩いてきました。

さて、私たちの会はおかげさまで35周年を迎えることができました。来る9月11日(日)には皆楽荘をお借りして松風台の佐伯自治会長や馬瀬社会福祉協議会会長をご招待して記念集会を開催しようとして準備中です。アトラクションは段ボールを利用した太鼓の演奏やカラオケなどを披露しようと練習しています。皆で楽しんでほしいと思っています、との会長のお話でした。

今回も卓球の練習日に、ひだまり編集委員がおじやまして7代目会長としてご尽力されている田中利子さんにお話を伺いました。当日は13人が参加され、会場狭しのスマッシュに子どものような歓声が上がっており、その熱気に圧倒されました。

(取材 ひだまり編集委員)

松の実会



松の実会の和を地域の輪に

代表 有元佳子

松風台のミニ・デイサービスとして定着している「松の実会」は今年も会員の生き生きとした笑顔につつまれて、歌あり、体操あり、ゲームあり、そしておいしい昼食を共にしながら語り合います。またお誕生会ではプレゼントの花束を胸に抱き記念の写真を撮っています。「もうずいぶん溜まったよ、毎年楽しみだもんなあ」と喜んでくださっています。運営する私たちは勇気百倍、知恵を出し合って工夫しながらレクを行なう苦勞も忘れ、続けて良かった、次も頑張ろうという気持ちで満たされます。人と人の絆、支え合う心も優しさも松の実会を通じて培われているように思うのです。松の実会の会員ももっと増えたらより楽しいだろうと思います。65歳以上を高齢者と言いますが、高齢者に限らず誰でも、何時でも会員になることができます。自治会館でコミュニケーションの輪を広げましょう。言葉を交わし顔を合わせることで明るい笑いも生まれます。それは松の実会の楽しいひと時を共有することです。私たちの松風台を住みよい地域にするために手を取り合って皆で支えていきたいと思っています。松の実会の楽しさを地域に広げ、大きな輪になることを願っています。

問合せ先 高橋

今年度は新入生3名を迎え、総勢15名で活動しています。茅ヶ崎で最も高齢者が多いと言われて久しい松風台ですが、少しずつ子どもも増えています。

近年、社協・自治会ともに、子どもたちや子育て世代をサポートしようという気運が高まり、大変心強くありがたく思っています。この松風台を故郷とする子どもたちを温かく見守ってくださるよう、今後ともよろしくお願い致します。(船越記)

平成23年度 主な活動予定

4/29(金)	ボーリング大会
6/6(月)	新入生歓迎会(里山公園遠足)
8/17(水)	松の実会と一緒にうちわ作り
8/20(土)	夏祭り
10月下旬	ハロウィン
3/18(日)	6年生を送る会
長期お休み初日	公園及び周辺道路清掃

子どもがい



<昨年の夏祭りにて>

問合せ先：鷹野 恵美子HP

助け合える街に

小山 稔

私の故郷は宮城県気仙沼市です。

3月11日に想像も出来ない大津波に港町は飲み込まれてしまいました。お陰さまで姉の家族などは5日目に無事が確認でき、鉄道の復旧を待って実家に帰省し、顔を見てようやく安堵するとともに、人々の助け合いの大切さを実感しました。

兄や姉の話によると、震災の直後はすべてのライフラインが停止したため、近所の人はお互いに手持ちの食べ物や灯油などを融通しあって、飢えと寒さを凌いだそうです。山と積まれた瓦礫で悪臭が漂う中、地域の人たちが共同で、懸命に後片付けや遺体の捜査を行なっていました。福島原発事故で各地に避難を余儀なくされた人々も出来るだけ地域の絆を大切に考えて行動を共にしているようです。

今こそ物の豊かさや利便性志向の暮らしを見直し、助け合いを大切にする心豊かな暮らしに転換することが必要だと思います。人と人のつながりには「きっかけ」が必要です。地域の絆づくりのために、顔を合わせたら、まず「あいさつ」を交わしてみたらと思います。



会計報告

1. 収入の部 (単位:円)

項目	H23年度予算	H22年度実績
松風台自治会補助金	120,000	120,000
湘北地区社協補助金	32,300	32,800
茅ヶ崎市社協補助金	50,000	30,000*
前年度繰越金	1,707	17,237
事業収入合計	204,007	200,037

*松の実会、ほっとサロン、歌の街

2. 支出の部 (単位:円)

項目	H23年度予算	H22年度実績
運営費	事務費	2,000
	会議費	12,660
	通信費	6,000
	計	20,660
事業費	研修費	10,000
	広報	13,847
	計	23,847
補助費	松の実会活動費	94,000
	ほっとサロン活動費	25,000
	歌の街活動費	21,000
	計	140,000
経常合計	184,507	198,330
予備費	17,500	0
次年度繰越金	2,000	1,707
事業支出合計	204,007	200,037

					2		
	2		3			4	
		3		1			6
	7				1		
				9			
2							
6				9		1	
							4
					5		

東日本大震災が起こった日時(平成23年3月11日午後2時46分)を基にした問題です。縦の9列、横の9行、9つあるブロック、2つの対角線のすべてに1から9までの数字が並び、かつ、ブロックごとに数字の位置が異なるという条件が加わります。解答は、8月末までに浅枝宅ポストに入れてください。正解者の中から3名の方に図書カードを差し上げます。(分からないところがあれば浅枝まで)前回の正解者(敬称略):有元、岡野、小塩、望月、五味、寺山*、川口、西原、行正、幸田、藤本、山下、浦野、高橋、原、小塩、河田、岡本、綿貫*、安田 以上19名
*:図書カード当選者

ホームページ:「松風台自治会」一度クリックしてみてください。このキーワードで検索できます。



編集後記 「ひだまり」も20号になりました。毎回、編集委員からの原稿依頼を快く引き受けてくださる社協関係の皆さんに温かい人間味を感じます。今後もよろしくお願いたします。(佐久間)